道徳教育用教材（小学校低学年用）

千葉市に生きる

夢 思いやり チャレンジ

千葉市教育委員会

はじめに

このお話には、みなさんもよくしっているきぼーるや、千葉市民花火大会、稲毛海浜公園プール、そして千葉市の鳥コアジサシがでてきます。

ぜひみなさんには、千葉市のよさをしり、お話に出てくる人の気もちになり、ともだちの考えをきいたりはなしあったりする中で、これからのじぶんを見つめていってほしいとねがっています。

指導課長　大久保　良孝

目次

1　がんばれ！コアジサシの「サッシー」……2

2　こぼれたおちゃ……5

3　花火大会で……9

4　けんたのうきわ……13

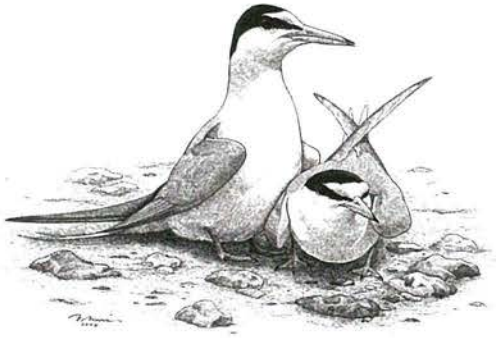
がんばれ！　コアジサシの「サッシー」

とりの　がっこうでは、ことりたちが、いちにんまえの　とりになるための　べんきょうを　して　います。

きょうも　一ねん　コアジサシぐみの　ほうから、せんせいと　コアジサシの　サッシーが　さかなの　とりかたの　れんしゅうを　している　こえが　きこえて　きます。

「サッシー。さかなを　めがけて　とびこむんだ。このままだと、こんどの　テストに　ごうかく　できないぞ。」

せんせいは、みずが　にがてな　サッシーに　さかなの　とりかたを　おしえて　います。



でも、サッシーは、からだが ふるえて なかなか みずに とびこめません。クラスで みずに とびこめないのは サッシーだけです。サッシーの めからは おおつぶのなみだが こぼれました。

そこに 六ねん カルガモぐみの スイさんが、すいめんを すいすい およいで やって きました。

「どうしたんだい、サッシー。」

しょんぼり して いる サッシーに、やさしく はなしかけました。

「スイさんは、どうして みずの なかに もぐれるの。こわく ないの。」

「こわく　なんか　ないさ。くびを　のばして　えいって　かおを　つければ　へいきさ。」

サッシーは、そんな　スイさんを　めを　きらきらさせて　みていました。

つぎのひから、サッシーは、まいにちまいにち　なんども　みずに　とびこむ　れんしゅうを　しました。ときには、みずを　のみこんで　おぼれそうに　なった　ことも　ありました。れんしゅうをしていて　からだが　ふるえたときは、スイさんの　ことを　おもいだしました。

テストの　ひが　やって　きました。ともだちは、みんな　じょうずに　さかなを　とる　ことが　できました。

つぎは、サッシーの　ばんです。サッシーは、さかなを　めがけて　いっちょくせんに　とびこみました。

「やったね。サッシー。」

みんなから　おおきな　はくしゅがおこりました。

☆サッシーは、どんな　ことを　かんがえて　れんしゅうを　したのでしょうか。

☆いままで、　にがてな　ことを　つらくても　がんばって　した　ことは　ありますか。

こぼれた　おちゃ

せんせいが　きぼーるの　てがみを　くばりました。いろいろな
たいけんや　とくべつな　イベントが　あるという　おしらせが
かいて　ありました。
がっこうからの　かえりみち、けんとは　こうへいに、
「たのしそうだね。いって　みたいな。」
と、いいました。すると、こうへいも、
「いっしょに　いこうよ。おとうさんにたのんで
みるよ。」
と、いいました。
つぎの　にちようび、こうへいの　おとうさん
が　ふたりを　きぼーるに　つれて　いって　く

千葉市科学館（きぼーる）

れました。

こうへいの　おとうさんが、おおきな　はちのすのような
ボール(ぼーる)を　さしながら、いいました。

「あれが　プラネタリウム(ぷらねたりうむ)だよ。ほしの　かんさつが　できるんだ。
きょうまでの　イベントが　あるから、ふたりを　つれて　きたんだよ。」

「きょうまでなんだ。おとうさん、ありがとう。」

と、こうへいが　いいました。すると、おとうさんが、

「でも、はじまるまで　まだ　じかんが　あるな。おとうさんは　ならんで　じゅんばんを　とって　おくよ。だから、ふたりで　みたい　ところを　みて　きて　いいよ。」

と、いったので、ほかの　かいを　みて　まわりました。

十(じっ)かいに　きゅうけいじょが　ありました。ふたりは、すこし

やすむ　ことに　しました。そして、いすに　すわって、すいとうの　おちゃを　のんだり、おやつを　たべたり　しました。

「そろそろ、いかなくっちゃ。」

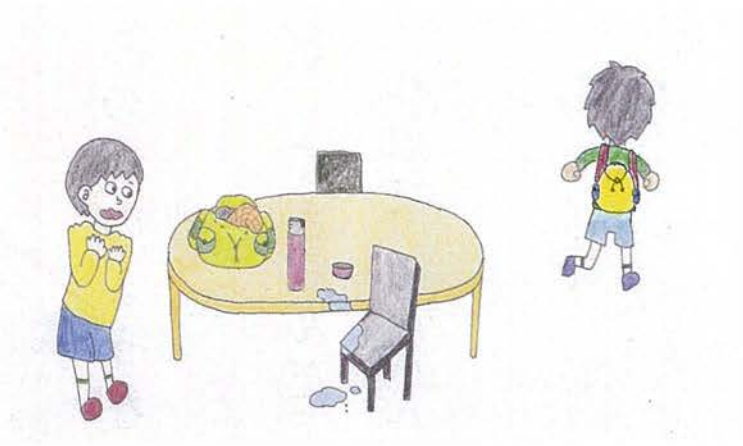
と、けんとが　せきを　たった　そのとき、からだが　テーブルにぶつかり、うえに　おいて　あった　すいとうがたおれて　しまいました。

「あっ！いけない。」

けんとは、いそいで　すいとうを　たてましたが、おちゃが　テーブルから　ゆかに　ザーッとこぼれて、テーブルも　いすも　びしょびしょになって　しまいました。

「うわぁ、どうしよう……。」

ふたりは　まわりを　みまわしましたが、ちか



くにはふたり　いがい、だれも　いません。こうへいが、
「きっと　だれかが　ふいて　くれるよ。それより、はやく　いかないと。きょうまでしか　やって　いないんだよ。おとうさんも　まって　いるし、はやく。」
と、いって、さきに　いこうと　して　います。
けんとは、こまって　しまいました。

☆けんとは、このあと　どうしたのでしょう。
☆みんなが　つかう　ものや　ばしょは、どんな　ことに　きをつけて　つかえば　いいと　おもいますか。

花火大会で

まくはりの　はまで　千葉市民花火大会が　はじまりました。赤や　きいろ、みどりなどの　大きな　花火が　つぎから　つぎに　うち上がって　いきます。

「ドドン！」

おなかに　ひびいて　きて、ぼくは　びっくり　して　しまいました。チーバくんや　ドラえもんの　かたちを　した花火も　ありました。すなはまで　見て

いる　大ぜいの　人たちも　おもわず　はく手を　したり、
「わあ、すごいね。」
などと　いったり　して、みんな　にこにこがお　です。
かえりみちは、きたときよりも　人が
いっぱいでした。まっくらなみちの　は
しには、ペットボトルでつくった　あか
りが　ならんで　いました。
「これで、こわく　ないね。」
と、ぼくが　いうと
「これは、ちかくの　こう校生がくらやみ
でも　あぶなく　ないように　つくった
んだよ。この花火大会は、たくさんの人

たちの　おもいで　できて　いるんだ。」
と、おとうさんが　おしえて　くれました。
「あそこを　見て　ごらん。」
フェンスで　かこまれた　大きなごみすてばが　きょうの　ためにつくられていました。その　まえには、みんなからごみを　うけとっている　人も　いました。
「花火大会は　おわった　けれど、これから　あとかたづけや　ごみのしまつをする　人も　いるのよ。」
と、おかあさんが　つづけて　いいました。

た。　ぼくは、まわりを　見わたしました。すると、こうつうせいりをする　おまわりさんや　あんないをする　かかりの　人が　見えました。

☆たくさんの　人たちが、どんな　気もちで花火大会を　手つだって　いるのでしょう。

☆じぶんの　町には　どんな行事があり　どんな人がかかわっていますか。

けんたの　うきわ

いよいよ　きょうは　おかあさんと　ひろとと　いなげかいひんこうえんプールに　いく　日です。プールバックに　水ぎを　入れて、おじいちゃんから　もらった　かっこいい　うきわも　もちました。

いなげえきで　なかよしの　ひろとと　まちあわせを　しました。バスの　中で、ひろとが

「その　うきわ、かっこいいね。」

と、うきわを　ほめて　くれました。

けんたは、にっこりと　わらいました。

プールに　つくと　おかあさんは、
「ひろとくんと　あそんで　おいで。おかあさんたちは　ここに　いるからね。」
と、いって　レジャーシートを　ひろげました。けんたは、うきわを　かかえて　プールに　むかいました。

しばらく　あそんだ　あと、ひろとが
「なみの　プールが　はじまる　じかんだよ。いこう。」
と、いいました。けんたは　さんせい　しました。
なみの　プールに　いくと、かかりの　おにいさんが
「ここは　うきわを　もって　入れないよ。」
と　おしえて　くれました。けんたは　うきわを　じっと　見つめました。「この　うきわ、どうしよう。おかあさんの　ところに、も

ってい こうかな。でも、ちょっと　くらいだったら　ここに　おいても　へいきかな。」

すると、なみの　プールから　たのしそうな　こえが　きこえて　きました。けんたは、すぐ　そばに　うきわを　おいて、なみの　プールで　むちゅうに　なって　あそびました。

「ひろとくん、たのしかったね。ぼく、うきわを　とって　くる。」

と、いって　うきわを　おいた　ばしょに　いきました。すると、そこには　あの　か

っこいい　うきわは　ありませんでした。けんたは　なきそうに　なりながらさがしました。それでも、うきわは　見つかりませんでした。

「あんなに　たのしみに　していたプール　だったのに。」けんたは、あさとは　ちがう　きもちで　いえに　かえりました。

☆けんたは　どんな　ことを　かんがえながら　いえに　かえったのでしょう。

☆これから　じぶんの　ものを　どのように　つかって　いきたいですか。

「道徳教育用教材（小学校低学年用）・千葉市に生きる」作成委員

●学識経験者

植草学園大学　教授	黒岩　絹子

●委員長

千葉市立幕張東小学校長	石野　高弘

●委　員

千葉市立花園小学校	岡田　直美
千葉市立打瀬小学校	川島　恵子
千葉市立山王小学校	川村　陽平
千葉市立大森小学校	佐藤　晃代
千葉市立真砂東小学校	佐藤　綾子
千葉市立平山小学校	鈴木　純子
千葉市立有吉小学校	鈴木　陽介
千葉市立宮野木小学校	多田　幸城
千葉市立園生小学校	寺田　文子
千葉市立本町小学校	長谷川早由里
千葉市立松ケ丘小学校	藤木　太郎
千葉市立鶴沢小学校	森　美香

●イラスト協力

千葉市立園生小学校	三輪　明子
千葉市立大森小学校	望月　千紗

●千葉市教育委員会事務局

指導課長	大久保　良孝
指導課主幹	山本　幸人
指導課指導主事	尾高　正浩

平成25年3月　　編集者　千葉市教育委員会
印刷者　株式会社　プリンテクス

発行者　千葉市教育委員会
千葉市中央区問屋町1－35